

NY マーケットレポート (2019 年 3 月 19 日)

2019年3月19日(火)							
アジア主要株価	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値
日経平均	21566.85	-17.65	7.75%	USD/JPY	111.40	111.48	111.16
ハンセン指数	29466.28	+57.27	14.01%	EUR/JPY	126.47	126.61	126.10
上海総合	3090.98	-5.44	23.94%	GBP/JPY	147.84	148.05	147.52
韓国総合	2177.62	-1.87	6.69%	AUD/JPY	78.97	79.19	78.88
豪ASX200	6187.79	-2.74	9.59%	NZD/JPY	76.35	76.57	76.11
インドSENSEX	38363.47	+268.40	6.36%	EUR/USD	1.1352	1.1362	1.1334
欧州主要株価	終値	前日比	年初来%	コモディティー	終値	前日比	年初来%
英FT100	7324.00	+24.81	8.86%	NY GOLD	1306.50	+5.00	1.9%
€ACAC40	5425.90	+13.07	14.70%	NY 原油	59.03	-0.06	30.0%
独DAX	11788.41	+131.35	11.64%	CBOT⊐−ン	371. 2 5	-0.25	-1.0%
スペインIBX35	9492.30	+83.20	11.15%	CRB指數	185.236	+0.378	9.1%
イタリアFTSE MIB	21430.35	+195.74	16.95%	ドル指数先物	96.411	-0.113	0.3%
南ア全株指数	56849.67	+79.81	7.80%	VIX指數	13.56	+0.46	-46.7%
米国主要株価	終値	前日比	年初来%	Crypto C	urrency	本日	前日
米ダウ平均	25887.38	-26.72	10.97%	CBOE Bitcoin(先物-期近)		3995	3975
S&P500	2832.57	-0.37	12.99%	CME Bitcoin(先物·期近)		3995	3975
NASDAQ	7723.95	+9.47	16.41%	Ripple (BSTP)		0.314	0.312
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%	Ethereum (BSTP)		137.60	137.26
トロント総合	16188.10	-63.27	13.02%	Bitcoin Cash		158.90	160.09
ボルサ指数	42378.61	+168.15	1.77%				
ボベスパ指数	99588.37	-405.55	13.31%	日本国行	責利回り	本日	前日
	米一部暫定値			2年債		-0.158%	-0.154X
3/20 経済指標スケジュール				51	手債	-0.161%	-0.161%
08:30 【オーストラ 08:50 【日本】日金	リア』2月ウエス R全副政策決定:	トバック景気先行 会合・議事更旨「	7指数 7 月22-23 日分]	10	年憤	-0.040X	-0.035%
08:50 【日本】日銀金融政策決定会合・議事要旨[1月22-23日分] 09:00 【オーストラリア】2月DEWRインターネット求人指数				30	年憤	0.563%	0.583%
	15:00 【日本】2月工作機械受注 16:00 【日本】2月コンビニエンスストア売上高				責利回り		
16:00【ドイツ】2月	生產者物価指	数		ドイツ	10年債	0.097%	0.083%
17:00 【南アフリカ 18:00 【ボーラント				英国 1	0年債	1.186%	1.196%
18:00 【ボーラント	7]2月鉱工業生産	産		フランス		0.470%	0.460%
18:30 【英国】2月消費者物価指数 18:30 【英国】2月小売物価指数				米国債	利回り		
18:30 【英国】2月	生産者出荷価格				手債	2.469%	2.452X
18:30 【英国】2月生産者仕入価格 18:30 【英国】1月ONS住宅価格				手債	2.421%	2.405%	
20:00 【英国】3月CBI企業動向調査 20:00 【南アフリカ】1月小売売上高 20:00 【米国】MBA住宅ローン申請指数 22:00 【ロシア】2月失業率					手債	2.425X	2.412%
					手債	2.517X	2.507%
				10	年債	2.612%	2.603%
22:00 【ロシア】2 <i>】</i> 23:30 【米国】EIA		数		30	年債	3.022%	3.017%
03:00 【米国】FO	MC政策金利			3/20 主要会議・講演・その他予定			
06:00 【ブラジル】3月SELICレート				・パウエルFRB議長 定例会見			

出所:SBILM



NY 市場レポート

« NY 市場概況 »

NY 市場では、米国債利回りの上昇や、欧州株、米株価先物などの上昇を受けて、ドル円・クロス円は序盤から堅調な動きとなった。さらに、米財務長官らが米中通商交渉のため、来週にも訪中するとの報道で通商協議への進展期待が高まったことも押し上げ要因となった。その後、米中通商交渉で、中国が米国側の要求に抵抗していることに米政府高官が懸念を示しているとの報道を受けて、米主要株価指数が軒並みマイナス圏まで下落し、ドル円・クロス円は軟調な動きとなる場面もあった。ただ、FOMC の結果発表を控えていることもあり、下値は限定的だった。

主要な米経済指標結果

1月製造業受注指数(前月比) 0.1%(予想 0.3%·前回 0.1%)

1 月の米製造業受注は、市場予想を下回る結果となり、変動の激しい輸送機器を除いた受注は 3 ヵ月連続のマイナスとなった。統計データを見ると、耐久財は、前月比で+0.3%(前月+1.3%)となり、輸送機器が+1.2%(+3.2%)で民間航空機は+15.6%、国防航空機は+3.4%、自動車・同部品は+0.4%だった。そのほか、一般機械が+1.5%、一次金属は-2.0%だった。一方、非耐久財は-0.2%だった。また、資本財は+1.9%(+2.2%)となり、国防関連を除く資本財が+2.5%(+4.5%)、民間設備投資の先行指標となるコア資本財は+0.8%(-0.8%)だった。国防資本財は-2.0%(-10.2%)だった。



データを基に SBILM が作成



ダウ平均は5営業日ぶり反落、ナスダックは3営業日続伸

米株式市場は、世界経済の減速を背景に、FOMC が利上げに消極的な姿勢を示すとの観測が広がっており、序盤から堅調な動きとなった。しかし、米中通商協議を巡り、中国が米側の要求を押し返していると報じられたことを受けて、通商交渉の先行き不透明感が意識され、主要株価指数はマイナス圏まで下落した。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比 195 ドル高まで上昇した。その後、下落に転じて 99 ドル安まで下落した。終盤にかけて下げ幅を縮小したが、26 ドル安で終了し、5 営業日ぶりの反落となった。一方、ハイテク株中心のナスダックは、終盤に一時マイナス圏まで下落したものの、引けにかけてプラス圏まで値を戻し、9 ポイント高で終了した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)				
	セクター	変動率		
1	通信サービス	-0.98%		
2	金融	-0.70%		
3	石油・ガス	-0.39%		
4	消費者サービス	-0.37%		
	ヘルスケア	0.86%		

個別の変動率(ダウ平均銘柄)				
	銘柄	変動率		
1	ウォルト・ディズニー	-2.76%		
2	トラベラーズ	-1.48%		
3	ベライゾン	-0.98%		
4	アップル	-0.79%		
	ファイザー	1.17%		

データを基に SBILM が作成



ドル円・クロス円は小動きの展開

FOMC の結果発表を控えて様子見ムードが強まる中、欧州タイムから米国市場序盤にかけて、米 10 年債利回りが 2.588%から 2.632%まで上昇したことを受けて、ドル買い・円売りとなり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。ドル/円は 111.48 まで上昇し、アジア市場から見たこの日の高値を付けた。さらに、米財務長官らが、米中通商交渉のため来週にも訪中するとの報道も押し上げ要因となった。しかし、FOMC でハト派的な政策方針が示されるとの見通しを背景に、ドルは上値の重い動きとなった。その後、米中通商交渉で、中国が米国側の要求に抵抗していることに米政府高官が懸念を示しているとの報道を受けて、通商協議への懸念が高まり、米主要株価指数が軒並みマイナス圏まで下落したことも影響し、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。FOMC の政策発表を控えており、内容を見極めたいとの見方もあり、下げ一服後は底固い動きが続いた。



出所:総合分析チャート

提供:SBIリクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、 複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。 また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。